

「ほっとルーム」だより



第106号 平成29年 6月2日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会 社会教育課内 TEL 21-5130)

市来小学校で、「ほっとルーム」の出前
サロン「おあしす」を開設しました。
7月は、**照島小学校**で「おあしす」を開設します。



5月18日(木)に、市来小学校で「おあしす」
を開設しました。授業参観にいらっしゃった保護
者の皆さんがお立ち寄りくださって、飲み物を飲
みながら、子どもたちの成長の様子や子どもさん
への接し方等を語りあいました。



7月には、照島小学校で「おあしす」を開設し
ます。今回は、家庭教育学級の後に行く予定です。
家庭訪問をする1・2年生の長子家庭だけでなく
他の御家庭の方々ともお話できればありがたいです。お茶の準備をして
お待ちしております。お気軽にお立ち寄りください。



照島小学校

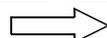
- 出前サロン開設予定日時 **7月6日(木)** (時間は次号でお知らせします。)
- 出前サロン「おあしす」の場所 **PTA会議室**

読み聞かせグループに入りませんか。

各学校には、保護者の皆様を中心に構成された、読み聞かせグループ
があり、読書で心の教育を進めています。メンバーが集まると、読み聞
かせの情報だけでなく、子育ての情報交換の場にもなっているようです。



会員の声



4月28日(金)、串木野小学校で、読み聞かせグルー
プ「花さき山」の、1年生を対象にした朝の読み聞かせ
がありました。

「おかしな かくれんぼ」や「おべんとう ばす」
等を、子ども達は熱心に聞き入りました。

- 子どもから元気を貰います。
- 子どもの事で気になる事など、話す場になって
います。

子育ての中で、気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、
ご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム： 教育委員会 社会教育課内
TEL 21-5130 : FAX 36-5044

※ ご希望があれば、長子に限らず、**どの学年でも訪問いたします。**

集いの場は、情報交換の場に！

地域の方々や親子で、お茶について学習しました。～川上小学校～

川上小学校では、5月13日（土）、お茶の袋詰めをした後、近くの米丸製茶さんをお招きして、お茶のおいしい頂き方などの学習をしました。

お茶の収穫は、自然豊かなこの地を活かし、昭和23年から始まり、約70年の歴史があります。お茶の葉の香りただよう中、学校の歴史を受け継ぎながら、親子で秤とにらめっこ。全校児童の写真付きの袋に次々と詰めていきました。



100グラム正確に計ろう

子どもたちは、秤で正確に計るための算数の勉強をし、おいしいお茶の入れ方などで、家庭科の学習もしました。お茶について学び、おいしいお茶の入れ方を学んだ子どもたちは、家で改めて、新茶の味を味わったことでしょう。また、こうした集いの場は、保護者同士の情報交換の場にもなっているようです。

参加した保護者の声

- 地域や保護者が連携し、保護者同士のコミュニケーションもとれる良い機会になります。

子育てアドバイス

小さい時には、お母さんに甘えるのが子どもの仕事です。

お母さんと一緒にいて、安心を経験する中で、
はじめて「私」が育つからです。

「私」が育つ前に、

文字とか英語とかの知識が植え付けられた子どもは、

一見、賢そうに見えたとしても、

「心」が空洞のままになりやすいのです。

子どもの育ちには順番があります。

昔の人が教えてくれた通りに、

身体が育ち、心が育ち、頭が育つという

順番を大切にしていくことが、

子どもを育てていくのには、ふさわしいものだと思います。

— 広木 克行著「絆を深め合う道程」より



子どもたちよ。

子ども時代をしっかりと楽しんでください。

大人になってから、老人になってから、

あなた自身を支えてくれるのは、

子ども時代です。



— 児童文学者「石井桃子」著 —

※ 幼児期や児童期は、人間らしい豊かな感情を育てあげる時期です。美しいものを美しいと感じ、人に思いをかけていく感情は、この時期にしっかり身につける時期です。

お母さんの言葉かけや、子どものサインを大事にした触れあいをしたいですね。

※ 幼児期や児童期は、人間らしい豊かな感情を育てあげる時期です。美しいものを美しいと感じ、人に思いをかけていく感情は、この時期にしっかり身につける時期です。

お母さんの言葉かけや、子どものサインを大事にした触れあいをしたいですね。

5月24日(木)に、本年度1回目の家庭教育支援連絡協議会を開催いたしました。学校長、福祉課、学校教育課、青年会議所、女性連、子育てグループ、PTA等の代表の方々が、出席してくださいました。委嘱状の交付や本事業の活動内容の説明等の後、委員の皆様から連携のあり方等の貴重なご意見をいただきました。今年度も、それぞれの団体の皆様と連携を取りながら本事業を推進してまいります。